事務事業評価シート(概要説明書)

第4次総合計画	政策名	基本施策名	NO	施策の展開方向
の位置づけ	⑦健全な行財政と都市経営 に基づく市民サービス	④市民サービス	1	市民サービスの向上

事業名	火葬場維持管理事業	担当課名	市民課
			i

【事業の概要】

(事業の目的・趣旨)

適正かつ円滑な火葬の執行により、公衆衛生その他公共の福祉の保持を図ることを目的とする。

(事業概要等)

平成23年6月に供用開始した市営火葬場「ゆうしお」の運営及び維持管理を行う。

【事業費】

1 3 N 3 2 2					
項目/年度	R03 (決算額)	R04 (決算額)	R05 (決算見込額)	R06 (予算額)	備考
事業費総額(千円)	63,949	68,769	74,644	86,209	
うち市負担分(千円)	42,264	46,198	46,447	64,186	

【事業実績·成果】

事業実績(活動指標)・成果(成果指標)	単位	R03年度 実績値	R04年度 実績値	R05年度 実績値	R06年度 目標値
火葬場稼働日数	田	363	363	364	_
火葬取扱件数(死体・死胎・一部火葬)	件	780	795	893	_

(指標を設定できない理由)

火葬場は、1月1日・2日を除き稼働しており、火葬件数が指標であることから、目標値を設定し達成率を測ること が適さないため。

(成果の概要)

適正かつ円滑な火葬の執行が行われており、丁寧な清掃等により場内の環境美化は保たれている。

【事業の見直し】

R4年度からの 変更点•改善点 火葬炉の長寿命化を図るため、劣化部等の修繕を行った。

【事業の課題】

今後も引続き施設の長寿命化を図るため、大規模改修計画に基づいた修繕が必要となる。

課題·問題点

【事業の評価・方向性】

担当課の評価

A 現行どおり

由および今 後の方向性

本市唯一の公営火葬場で必要不可欠の施設である。引き続き、増加する火葬需要に対応する ために安定した施設稼働を実施するとともに、より一層、ご遺族の心情に寄り添った火葬サー 上記評価理ビスの提供を追求し続ける。

事務事業評価シート(概要説明書)

第4次総合計画	政策名	基本施策名		施策の展開方向
の位置づけ	⑦健全な行財政と都市経営 に基づく市民サービス	④市民サービス	1	市民サービスの向上

事業名	公園墓地維持管理事業	担当課名	市民課
1		i l	

【事業の概要】

(事業の目的・趣旨)

満足を実感できる市民サービスの実現をめざし、市民の墓地に関する需要に応えるため、公園墓地の使用に関する事務及び維持・管理業務を行うことを目的とする。

(事業概要等)

市営墓地の維持管理業務、墓地管理料の徴収業務、墓石建立などの届出及び使用者変更などの業務。

【事業費】

<u> </u>	- >1 > 2 2					
項目/年度		R03 (決算額)	R04 (決算額)	R05 (決算見込額)	R06 (予算額)	備考
	事業費総額(千円)	6,288	5,573	5,812	14,176	
	うち市負担分(千円)	0	77	0	3,387	

【事業実績·成果】

事業実績(活動指標)・成果(成果指標)		R03年度 実績値	R04年度 実績値	R05年度 実績値	R06年度 目標値
墓地区画供給数		12	7	6	_

(指標を設定できない理由)

通年募集により年間の募集件数を特定できないため、活動指標の実績値及び目標値の正確な設定が困難。

(成果の概要)

返還墓地については、使用者募集を通年行った結果、墓地を有しない市民の需要に対して十分な供給を行うことができている。

また、敷地内施設及び駐車場については、丁寧な清掃をすることにより景観美化が保たれている。

【事業の見直し】

R4年度からの 変更点・改善点 墓地関連業務の改善を図るため、R5年度に墓地管理システムを導入した。使用者情報、料金請求等がシステムで一元管理できるため、効率的な事務処理が可能となった。

【事業の課題】

課題·問題点

近年墓離れが進み、需要数が減少傾向であり、墓地返還が増加傾向となっている。墓地供給から30年が経過していることから、管理事務所や共有部分の老朽化も見受けられるため、順次予算要望を行い改修をおこなっていく。

【事業の評価・方向性】

担当	当課の評価	A 現行どおり
	上記評価理 由および今 後の方向性	(事業の目的・趣旨)に同じ。

事務事業評価シート(概要説明書)

第4次総合計画	政策名	基本施策名	NO	施策の展開方向
の位置づけ	⑦健全な行財政と都市経営 に基づく市民サービス	④市民サービス	1	市民サービスの向上

事業名	葬儀事業	担当課名	市民課

【事業の概要】

(事業の目的・趣旨)

満足を実感できる市民サービスの実現をめざし、土日祝祭日の火葬許可証の発行及び厳粛で低廉な市営葬儀の執行を行うことを目的とする。

(事業概要等)

市営葬儀については、納棺、祭壇の飾りつけ、告別式の司会進行から火葬までの葬儀全般の執行を行っている。当初は直営にて葬儀を執り行ってきたが、平成14年度から民間事業者に市営葬儀業務を委託している。

【事業費】

<u> </u>	**************************************					
項目/年度		R03 (決算額)	R04 (決算額)	R05 (決算見込額)	R06 (予算額)	備考
	事業費総額(千円)	2,778	2,822	2,713	3,526	
うち市負担分(千円)		2,708	2,752	2,643	3,386	

【事業実績·成果】

事業実績(活動指標)・成果(成果指標)	単位	R03年度 実績値	R04年度 実績値	R05年度 実績値	R06年度 目標値
市営葬儀件数	件	7	5	3	_
葬儀件数		776	784	881	-
市営葬儀利用率	%	0.9	0.6	0.3	_

(指標を設定できない理由)

年間の葬儀件数の予測ができないため、成果指標、目標値の正確な設定が困難である。

(成果の概要)

低価格で葬儀を行う民間葬儀事業者の増加に伴い、市営葬儀の執行件数は減少傾向であるが、低廉な葬儀を 希望する需要が一定数ある。

【事業の見直し】

R4年度からの 変更点・改善点 委託事業者と連携して市民要望の改善に努めている。

【事業の課題】

課題・問題点

低価格で葬儀を行う民間葬儀事業者が増えているため、市営葬儀の利用件数は低下している。そのような中、今後、受託するメリットが少ないため、委託を希望する事業者がなくなることが懸念される。

【事業の評価・方向性】

担当課の評価		A 現行どおり				
		今後も土日祝祭日の火葬許可証の発行は必要である。 また、民間事業者の低価格葬儀を、執行する費用がない市民も一定数いるため、市営葬儀に より、故人と最後のお別れをする機会を提供する必要がある。				